

アメリカでの国際会議に参加して

情報工学府先端情報工学専攻M1 岡野 純也



IEEE SMC 2014

2014年10月5日から10月8日にアメリカ合衆国のカリフォルニア州サンディエゴで開催されましたIEEE SMC 2014 (The 2014 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics)にて、研究成果の発表を行いました。SMCはIEEEの中でも歴史あるソサエティのひとつで、システムやプロセス、人間の相互作用と幅広い研究分野を扱っている学会です。

発表について

私は、“Soft Computing”分野のセッションに参加しました。この分

野は、複雑且つ膨大で、あまいな情報や知識を、人間主体で、人間の立場から取り扱おうとするもので、人間のように柔軟な情報処理を行う計算手法の研究を行い、人間とコンピュータの間にある壁を低くすることを目的としたもので、将来性の高さに注目が集まっている分野です。



発表時の様子

そこで私は、生物の遺伝と進化にヒントを得た最適化手法である遺伝的アルゴリズムを、人間組織の問題解決に拡張した人間ベース遺伝的アルゴリズムに関する研究成果の発表

を行いました。講演時間は1人15分程度で、その中で研究の発表と質疑応答を行います。発表については、

国際学会のためもちろん英語での発表でしたが、事前に用意した原稿で繰り返し発表練習して覚えてから望んだため、大きな問題なく行うことができました。しかし、質疑応答の時間では、コメントをいただいたのですが、緊張と私の英語力不足のためうまく対応ができませんでした。

今回、初めての国際学会での経験を通じて、自分の語学力のなさを改めて痛感したと共に、今後、英語力の向上のためにスピーキング能力を身につける必要があると悟りました。

サンディエゴ

サンディエゴには有名な航空母艦であるミッドウェイが博物館として公開されています。そこに訪れることができ、実際に戦争に使われた本物の艦であること、そしてその巨大さに圧倒されました。中に入ることができ、海兵たちの船上の生活を垣間見られるような、寝室や食堂まで見ることができました。様々な設備の詳しい説明は、音声ガイドが配られていて日本語で聞くこともでき、

じっくりと見学することができました。

また、アメリカは車社会であり、自動車がとても多いですが、サンディエゴは公共交通機関も発達しており、バスとトロリー列車というものがあまり密に走っています。私はそれらが乗り放題になる便利なデイスを購入し、サンディエゴの街を見て回り、歴史・分化の違いを感じ、とても充実した観光ができました。



USS Midway Museum

最後に

国際学会への参加にあたり、私に貴重なご助言、ご指導くださった大西准教授に心より感謝致します。また、この度の奨学金を援助していただいた明専会に厚く御礼申し上げます。